

高浜原発 3号機のプルサーマルを止めよう

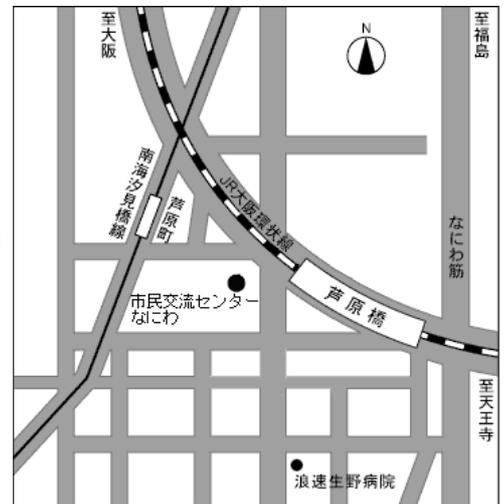
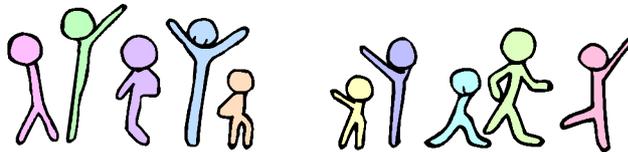
関電プルサーマルにNO! 12・12 学習・討論会

これまでの活動をふまえて、高浜3号プルサーマルの実施を止めるために、今後何が
必要なのか等について討論しましょう。使用済燃料プールの臨界問題の内容等について
も理解を深めましょう。福井からゲストを迎えて、一緒に議論しましょう。

日時：12月12日（日）午後1：30～4：30
（開場 午後1：15）

場所：市民交流センターなにわ 201号室
大阪JR環状線「芦原橋」駅下車すぐ
（地図を確認して来てください 大阪市浪速区浪速西 1-3-10
TEL：06-6568-0791）

参加費：500円（一般） 200円（大学生以下）



内 容（予定）

- この間の取り組みの交流
 - 賛同署名を集めて出てきた疑問点や高浜町戸別チラシ配布で見えてきたものなど
 - 国や福井県・高浜町への要望書提出行動など
- 使用済燃料ピットの臨界安全性問題とは
- プルサーマルをとめるための今後の活動について
- ◎福井からのゲスト
 - 石地優（プルサーマルを心配するふつうの若狭の民の会）
 - 岡山巧（敦賀ミツバチの会）

12月1日関西電力は、高浜3号機へのMOX燃料装荷を5日に行うと発表しました。12月23日頃に原子炉を起動し、25日から調整運転に入り、約1ヶ月後の来年1月下旬に本格運転を開始するという予定も発表しました。

これまで、福井の人々と共に関西では、MOX装荷を止めるため様々な活動に取り組んできました。高浜町への戸別チラシ配布や、約2週間という短期間に個人賛同を募り、多くの人の精力的な取り組みで3,344名もの賛同を得て、MOX装荷を認めないでの緊急要望書を福井県と高浜町に提出しました。これらを通じて、使用済MOX燃料の行き先はなく、若狭が核のゴミ捨て場とされてしまうと訴えてきました。

さらに、関西電力との交渉を通じて、高浜3・4号機の使用済燃料ピットの臨界安全性の問題が急浮上しました。福井県と高浜町は、この問題について関電と国から回答を得るとしてはいますが、その回答も出さないままに、関電はMOX装荷予定を発表し、強引にプルサーマルを開始しようとしています。

主催：
グリーン・アクション
京都市左京区田中関田町 22-75-103 TEL: 075-701-7223 FAX: 075-702-1952
美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会
大阪市北区西天満 4-3-3 星光ビル 3階 TEL: 06-6367-6580 FAX: 06-6367-6581

2010年12月2日